

医学系研究の実施について

当院では以下の臨床研究を実施しております。

人を対象とする医学系研究においては、診療情報を利用させていただくことがあります。このような場合、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づき、対象となる患者さんから直接同意を頂く代わりに、研究に用いられる情報の利用目的を含むその研究についての情報を公開し、研究が実施されることについて患者さん(ご家族を含む)が拒否できる機会を保障することが必要とされています。

ご自身(ご家族を含む)の診療情報を研究に使用してほしくない方や、研究の内容について知りたいことがある場合は、各研究の情報公開文書に記載されている「お問い合わせ窓口」へご連絡下さい。なお、研究に使用してほしくない等の申し出を行うことを理由に、診療で不利益を受けることはありません。

課題名	AIを用いた膵癌の早期発見・診断システムの開発
1. 研究の対象	当院で膵癌と診断された患者さんを対象としています。
2. 研究目的・方法	膵癌は近年の高齢化により増加しており、年間の死亡者数は3万人以上となっています。また癌の臓器別の死亡者数において、男性で5位、女性で3位と予後の悪い疾患です(2017年 国立がん研究センター がん統計より)。膵癌は早期では無症状かつ画像診断が困難なため、進行癌で見つかることが多いことが予後不良の一因と考えられます。 膵癌の生命予後の延長のためには早期診断が重要であり、AI(人工知能)を用いて、膵癌と診断された画像、膵癌と診断される前の画像、および膵癌でない画像について学習を行い、早期の膵癌をAI診断で拾い上げるシステム構築を目指します。
3. 研究に用いる 試料・情報の種類	当院で膵癌と診断された患者さんのカルテより、以下のデータを収集させていただきます。 ・患者背景:患者さんの年齢、性別、膵癌の病期分類、既往歴、家族歴、嗜好歴(飲酒・喫煙) ・過去5年間のCT、MRIの画像データ
4. 外部への 試料・情報の提供	解析は原則として神戸大学消化器内科で行います。データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、神戸大学の研究責任者が保管・管理します。
5. 研究組織	研究代表者: 神戸大学大学院医学研究科内科学講座消化器内科学分野 児玉裕三
6. お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:当院研究責任者 研究責任者:公益財団法人 日本生命済生会 日本生命病院 担当者:荻巢 恭平 神戸大学医学部大学院 医学研究科 内科学講座 消化器内科学分野 担当者:権田 真知 神戸市中央区楠町7-5-1 TEL:078-382-5774 FAX:078-382-6309 E-mail:mgonda@med.kobe-u.ac.jp

公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院 倫理委員会

倫理委員会承認番号: 2021-050

表示期間 2024年 6月 30日 まで